



【目次】

- ・はじめに
- 1. 送迎用駐車場について
 - ① 駅周辺の混雑解消！駐車場はどんな施設？
 - ② 安全に利用するためのルールを知らう！
- 2. 駅前市道の歩道工事について
- 3. 見附駅周辺の賑わい創出へ！

見附駅に関する情報はQRコードからチェック！
バックナンバーも掲載しています。



・はじめに

送迎用駐車場が完成し、12月から利用を開始します

昨年より本格的に工事着手した見附駅周辺整備事業は着々と進んでいます。今春から工事を進めてきた送迎用駐車場は完成間近となった他、今後は新たな交流の拠点施設として期待される駅駐輪場2階のリノベーション工事も予定されています。また、関連工事として取り組む東口駅前の市道の歩道も徐々に整備されてきました。
工事の成果も徐々に現れ始めています！今年の7月に供用した雨水貯留槽は、局地的な駅周辺での豪雨の際に貯留機能を発揮し、周辺の道路冠水の回避に役立っています。

今号では、12月から利用を開始する送迎用駐車場の施設概要や利用ルールをお伝えするとともに、駅周辺整備事業と合わせて整備を進めている駅前市道の歩道新設工事についてお知らせします。

1. 送迎用駐車場について

① 駅周辺の混雑解消！駐車場はどんな施設？

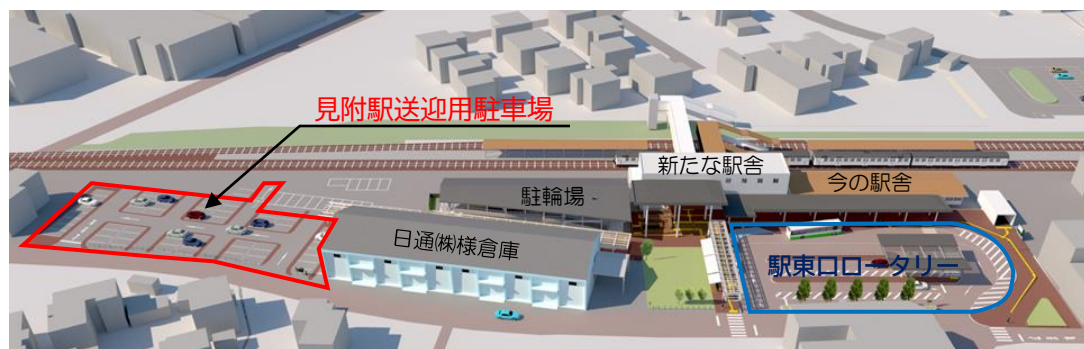
見附駅の朝夕の通勤通学時の交通混雑の問題は、以前から課題となっていました。特に雨や雪などの悪天候時には大きな事故こそ無いものの、送迎のための車両が東口ロータリー内に溢れ、より混雑が増す状態となっています。そのため、交通混雑を解消する目的で、駅の南側に送迎用駐車場を新設しました。新たに完成した送迎用駐車場は、12月1日(水)から利用を開始する予定です。



見附駅の混雑状況

【施設規模】

・駐車台数52台(うち、一般車両区画50台、思いやり駐車区画2台)



見附駅完成予想イメージ図(東口側から)

- 本情報チラシでお伝えする主な内容は・・・
- ・ 駅周辺整備の概要やスケジュール、工事の際の交通規制に関する情報
- ・ 駅周辺地域において“にぎわい”や“交流”を創出するための取り組みに関する情報をお伝えします。

見附駅周辺整備事業もSDGsの推進に寄与しています



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
見附市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

SDGsとは
国連サミットで採択された世界共通の持続可能な開発目標の事。2019年、見附市は「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に選ばれました。

② 安全に利用するためのルールを知らう！送迎用駐車場の利用方法

今回利用が開始される送迎用駐車場の利用ルールをお知らせします。
送迎用駐車場は、30分以内の短時間での利用を原則とし、長時間の利用はできません。また駐車場内は一方通行での利用となるなど、下記の利用ルールを守って、事故やトラブル等が無いようにご利用ください。

＝安全・快適に送迎用駐車場をご利用いただくためのルール＝

- ・ 見附駅利用者のための送迎用駐車場です。
- ・ **電車利用者の送迎のための利用は30分以内でお願いします。**
- ・ なお、今後整備予定の駅交流施設の利用者は2時間までの利用となります。
- ・ **駐車場内は一方通行です。**場内の表示にしたがい、逆走しない様にお気をつけください。
- ・ 駐車場内には監視カメラが設置されており、悪質な利用等を監視させていただきます。
- ・ 事故やトラブルが発生しないよう、利用のルールを守ってご利用ください。



計画では(屋根付き)連絡通路を整備する予定ですが、今回は暫定形として仮歩行者通路をご利用いただきます。



写真① 整備が進む送迎用駐車場



写真② 仮歩行者動線イメージ

最終的には、12月から利用を開始する送迎用駐車場と今後に再整備が予定される駅東口ロータリーの両施設を活用し、機能分離させることで、駅周辺の交通渋滞の解消を図ることを計画しています。
駅東口ロータリーは、バスやタクシーなどの公共交通の利用を優先しつつ、一般車両については降車専用として利用します。
また**送迎用駐車場は、電車の送迎のための短時間駐車や新たに整備される交流施設の利用者等が主に利用する計画です。**

施設箇所	利用形態	主な利用時間帯
駅東口ロータリー	降車専用	朝の送り車両
送迎用駐車場	短時間駐車	夕方の迎え車両や駅施設の利用車両



2. 駅前市道の歩道工事について

見附駅前の市道（市道本所千刈線）は、これまで歩道が無く、朝夕の送迎車両の混雑と合わせて、徒歩や自転車での駅利用の学生等が通行し、事故が懸念される危険な状態となっていました。そのため、市では見附駅周辺整備事業と合わせて、駅前の市道に歩道を新設する工事に取り組んでいます。

工事はR3からR4年度にかけて、**見附駅から創進高校交差点までの区間で、歩道の整備を進めています。**歩道整備に伴い、**道路の線形もこれまでと変更（緩やかなカーブ形状）されておりますので、付近を走行の際には十分にご注意ください。**

駅前市道の歩道計画図

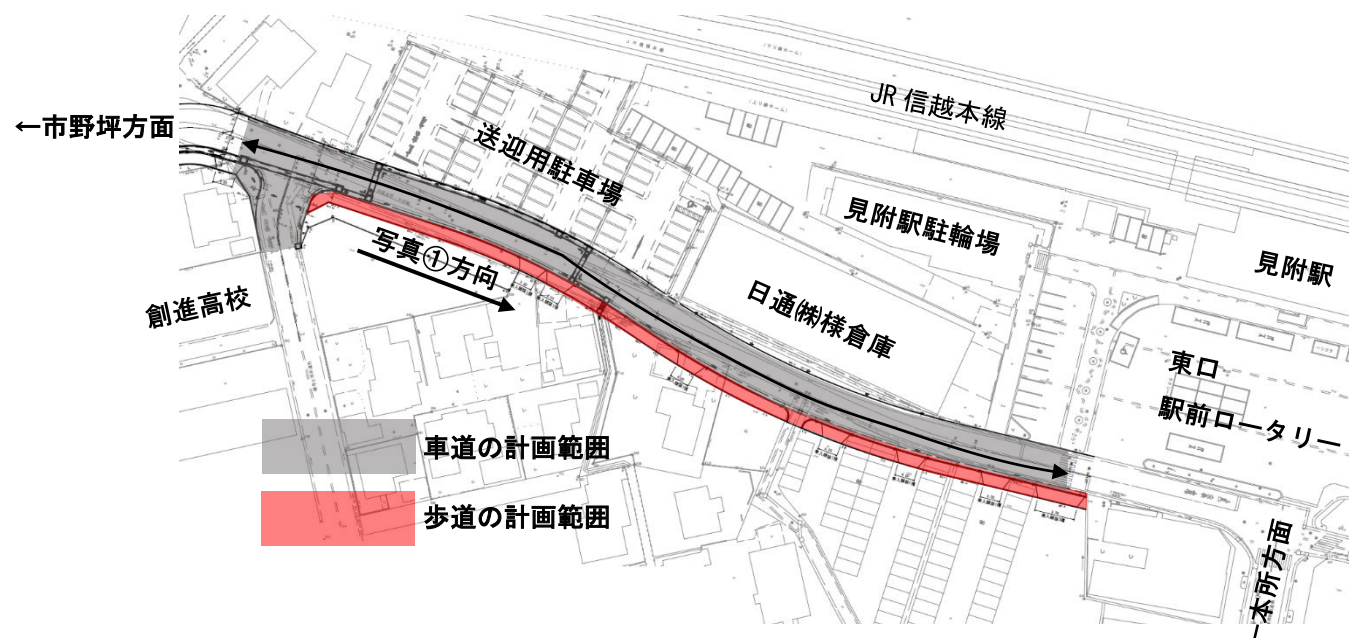


写真 混雑時の状況



写真① 整備が進む歩道工事

R4年度も引き続き工事を予定しており、現在は暫定的な形になっています。

特に、除雪時には悪路となる事が予想されますので、減速走行へのご協力をお願いします。

- ✓ ツギハギの舗装部分もありますので、段差にご注意ください。
- ✓ 歩道部は、一部未供用や砂利の状態の箇所もありますので、足元にご注意ください。

3. 見附駅周辺の賑わい創出へ！



市民を中心に使い方を考える取り組みです

駅周辺地域の賑わい創出に取り組む“みつけ駅周辺つかう会議”（以下、つかう会議）は、H30年度から活動をスタートさせ、今年で4年目になります。

つかう会議では、将来の駅をイメージし、賑わいや交流を創出するためにはどのようなニーズがあるのかを社会実験等を通じて検討してきました。その結果を整備事業の設計に反映させるとともに、つかう会議では、見附の街づくりや地域の賑わい創出にも取り組んでいます。

◎ これまでのつかう会議が主催した社会実験の活動



電車が見えるプレイスペース



ニットのファッションショー



子供達とのワークショップ

今年は、今後整備を予定する駅東口駐輪場2Fの交流施設をイメージし、カフェの運営や日常的な使われ方等に関する社会実験を行うべく、大学生が中心となり準備を進めてきました。

しかし、社会実験を予定する9月頃には新型コロナウイルスの感染が拡大し、残念ではありますが止む無く中止させていただくこととなりました。

その代替えとして、**今年予定した社会実験の内容をプレゼンテーション形式による発表会に変更し、「今年の実験ではこんな事をやりたかった！」と多くの方々に発信させていただく機会を設ける予定です。**

もちろん一般の方のご観覧やチラ見でもOKです。入退場も自由ですので、少しでもご興味がありましたら、お気軽に**ネーブルみつけ**にお越しください。

～みつけ駅周辺つかう会議 プレゼンテーション発表会 in ネーブルみつけ～

開催日時：令和4年1月15日（土） ※詳細な開催時間につきましては、今後のチラシや市HP等でご案内します。

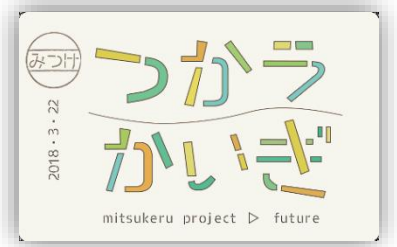
概要（予定）：見附駅周辺整備事業の概要報告、
つかう会議メンバーによる今年予定した社会実験をプレゼンテーション形式で発表



高校生、普段は駅を利用しない人、子育て中のママ、
自宅は市外、仕事場が見附の人、飲食店のオーナー



つかう会議の活動に興味のある方、ぜひ参加したいという方はQRコードからアクセスしてください。
++お試しでの参加もOKです++



お問合せ先：見附市役所 企画調整課 都市政策室
TEL：0258-62-1700(内線316) e-mail：kikaku@city.mitsuke.niigata.jp